

一般質問



ちば まさふみ
千葉 正文
議員

○農業用水排水路の整備について
○老人生きがい事業について
○胆沢城跡整備活用について

質問

大規模圃場整備が行われていない地域では、小規模用排水路の維持管理にかかる労力は農家の大きな負担となっています。水路の整備に行政の援助がもっと必要であると考えます。小規模用排水路の整備状況はどのようになっているのか伺います。

市長

胆沢平野土地改良区管内の圃場整備未整備地区での小規模用排水路は総延長が799kmであり、そのうち整備総延長は108km、整備率13・5%です。年間2km位の整備ですので、今後いろいろな制度を活用して整備を進めてまいります。

質問

高齢者が元気で社会活動に参加し続けるよう、生きがい対応型デイサービスや老人クラブ活動などの老人生きがい事業に支援・補助をもっと増やすべきと考えますが、現状について伺います。

市長

生きがい対応型デイサービスは市内6か所で行われ、参加者



生きがい対応型デイサービス（踊りの練習）

質問

は453人（延べ10,811人）でした。老人クラブの組織率は29・4%（60歳以上人口）12,876人となっています。単位老人クラブの現状を把握し、今後も支援・補助を充実させてまいります。

質問

胆沢城跡整備活用事業の進捗状況、取得済み用地の管理の考え方について伺います。

教育委員長

23年度の外郭南門等の整備に向けての整備活用委員会は、文化庁・県教委ほか地元からも参加いただき、9月頃に開催予定です。公有地の管理は年3回の草刈りを行っています。一部についてはクリムソクローバーや草花等の植栽も考えています。



ひろ の まさあき
廣野 雅昭
議員

○新過疎法制定にむけた取組みについて
○ガンバル奥州っ子みんなで育てよう地域や家庭への行政支援について

質問

時限立法である「過疎法」が平成22年3月をもって失効を迎えます。新過疎法新設に向けて国への働きかけ等、今どのような動きになっているのか伺います。

市長

過疎法は今、江刺区、衣川区が対象地域となっていますが、指摘のとおり市財政上からも有利な起債として重要なことから、昨年末より岩手県並びに関係市町村と連携を密にし、県・全国規模の運動を展開し国會議員等のお世話をいただき強力な働きかけを行っております。国會議員等からの情報によりますと内容の変更はあれ、新過疎法として施行されるのではないかとのお話でありますので、引き続き運動を強化してまいります。

質問

子供達のすこやかな成長、学力の向上から「家族愛和」、つまり家族のふれあいが大変重要であります。「家庭の日」を再検証し、これを培う運動を全市規模で進めべきと考えますが伺います。

教育委員長

指摘のとおり子供達を取り巻く社会の中で、家庭において、学校においても諸問題が多発している事は承知のとおりであります。まさに大変憂慮されております。よって家族、地域の役割をしっかりと示しながら従来の「家庭の日」を充実させ、全市民運動に盛り上げる政策を打ち出したいと考えます。また放課後子ども教室推進事業におけるハード面での事業が行えるよう、国や県への働きかけも強力に要請して行きたいと考えます。

